

# 研究所だより

第363号  
2016年 7月 7日  
発行：土佐清水市教育研究所  
TEL 82-3015

“我は海の子白波の さわぐいそべの松原に  
煙たなびくとまやこそ 我がなつかしき住家なれ”  
「われは海の子」 1910年 童謡・唱歌



## ～緑鮮やかに！ 高知もそろそろ梅雨明けかな？～

まるで梅雨が明けたかのような夏が続いています。沖縄県では、すでに梅雨が明けています。高知県も梅雨明け宣言を期待したいところですね。

## ☆受動的でなく能動的な学びを促すワークショップ型授業研究

標題の手法については、前回(6/20付)の「研究所だより」で「ワークショップ型校内研修」を提唱する鳴門教育大学の村川 雅弘教授の実践を紹介しましたが、今回代表的な手法をいくつか紹介します。

ワークショップ型研修は、受動的な学びではなく、能動的な学びです。ワークショップ型授業研究の方法には、様々なタイプがあります。それぞれの手法を組み合わせたり、学校の状況に応じてアレンジすることで、校内研修を効果的に進められます。各学校では、教員のスキルアップ、児童生徒の学力向上のために校内研修の工夫に取り組まれていると思いますので、何か参考になればと思います。

### 1. KJ法

未整理な情報や散在しているアイデアなどを集約する有効な手段。

- ①授業観察による気づき・発見・意見を付箋に書き出す。
- ②付箋が集まったらグループ分けを行い、同じような記述内容の付箋をひとまとめにして線で囲み、小見出しを付ける。
- ③グループ間の関係（因果関係や相半関係など）を分析し、その関係を矢印等でしめす。

★整理や構造化に慣れが必要であり、作業時間もかかる。

### 2. 短冊方式

KJ法を簡略化した方法。

- ①授業観察による気づき・発見・意見を付箋に書き出す。
- ②付箋が集まったらグループ分けを行い、代表的な記述やポイントを短冊に記述する。
- ③各チームの結果を全体で集約する。模造紙を3段に分け、上段に「成果やよかった点」、中段に「問題点や改善すべき点」、下段に「助言や手だて、改善策」にわけ、各グループが説明とともに短冊を整理していく。

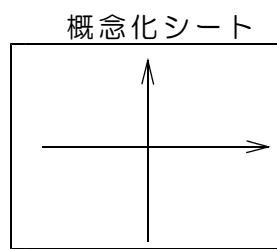
☆問題点とその解決策の対応関係が明確になる。

☆複数グループの分析結果を集約するのに有効。

### 3. 概念化シート

縦軸に「プラス面（よかった点、参考になった点）」「マイナス面（改善すべき点、問題点）」をとり、横軸に「生徒」と「教師」をとり、模造紙を4つのゾーンに分ける。

- ①授業観察による気づき・発見・意見を付箋に書き出す。
- ②記述した付箋の内容を説明しながら4つのゾーンに貼っていく。



③軸をこえての構造化をはかる。

☆KJ法に比べ時間短縮ができ、まとめる過程でいろいろな考えが広がる。

★指導・助言があまり出ない。

## 4. 指導案拡大シート

指導案をそのまま拡大機で複写して各グループに、用意する。

- ①「プラス面」と「マイナス面」を付箋の色をかえて、書き出す。
- ②指導案の該当する部分に付箋を貼る。
- ③整理が進むと、枠をこえて構造化をはかる。

☆生徒の視点で話し合いができる

☆各段階における指導者の関わり方の視点が持てる。

★本時の指導にとらわれ、単元全体や他教科との関連から分析・検討が行われにくい。

## 5. マトリクス法

横軸（ア～ウ）には、「言語活動」「授業規律」「学習意欲」などのように学校や教科で重点をおいている授業分析の視点となる事項を書き入れる。

- ①各自が書いた付箋を該当するセル内に置く。
- ②付箋をセルをこえて構造化する。
- ③課題や疑問の提示にとどまるのではなく、各チームにおいて授業者に対する具体的な手だてを提案する。

	ア	イ	ウ
よかった点			
問題点			
助言・手だて			

☆話し合うことが焦点化される。

教科をこえて話し合いができる。

☆視点を意識して授業を観察する必要がある。

## 6. その他

○カリキュラムマネジメントモデル拡大シート法

◇夏季休業中など時間の余裕のある時に、授業力の高い先輩教師の実践報告を資料やビデオを交えて行い、若手教師を中心に中堅の教員も加わり手だてを整理する研修に活用できる。

☆授業開発において考慮すべき要素を多面的に意識して分析することにつながる。

○高志小方式（新潟県上越市立高志小学校が行っている手法）

《ワンポイント》

- ・授業参観（主体的・分析的）や校内研修での協議の視点が明確であること。
- ・授業者自身も自ら分析を行い「何がうまくいったか」「どこで停滞したか」「その原因は何か」「どうすればよいか」など具体的な問題意識を持ったうえで、同僚の分析結果と比べることが重要である。
- ・課題と改善策を整理し小見出しつけ、グループ間の関係を矢印等で明らかにする。授業は多様な要因・要素が複雑に絡み合っている。授業を構造的に捉える力が身に付く。

## お知らせ <購入DVDの紹介>

下記のDVDを購入しました。

夏季休業中の平和学習にいかがでしょうか？ ご利用をお待ちしています。

○「はとよ ひろしまの空を」DVD（平和教材）

